

# 中 一 中 だ よ り

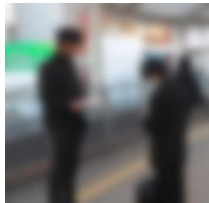
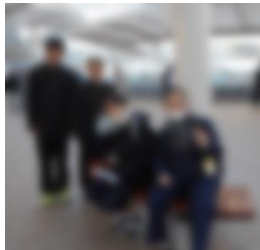
## 学校教育目標 自主・琢磨・敬愛

目指す学校像「笑顔と活力あふれる学校」～一人一人の「よさ」を見つけ、伸ばす～

### 「経験」

校長 岡島 一恵

3月、今年度の締めくくりの月です。先月末には、3年生の公立高校受検が実施され、いよいよ卒業が現実的になってきました。3年生の廊下を歩くと、教室内や廊下に、卒業までの日数が掲示され、日を追うごとにその数が少なくなり、思わず感傷的な気分になってしまいます。3年生の多くの生徒たちにとって人生で初めてであろう大きな選択をし、その実現に向けて努力する中で、悩んだ日もあったと思います。でも、自分と向き合って悩んだ「経験」は、必ず自分自身の力となっているはずで



さて、2月5日に、1年生の校外学習が実施されました。東京上野・浅草方面での班別行動は、1年生の生徒たちにとって学校を飛び出しての初めての経験でしたが、朝、駅に集合した生徒たちの表情は、期待に満ち溢れていました。自分たちで計画を立て、班ごとに電車を乗り継ぎ、その場に

行かなければ分からない下町の雰囲気や食べ物を味わうことは、机の上では学ぶこのできない貴重な「経験」となったに違いありません。

また、14日には親師会主催のバレンタインコンサートが実施され、本校吹奏楽部が演奏を披露しました。生徒たちは、与えられた時間を工夫を凝らした演出で盛り上げ、とても楽しい時間となりました。この日を迎えるにあたって、準備が大変だったことと思いますが、この演



奏会に向けて、来ていただく方に楽しんでもらおうと一生懸命練習したこと、試行錯誤しながら演出を考えたこと、そして、アンコールまでいただく程大盛況だった本番の演奏は、吹奏楽部の生徒たちにとって、それぞれが成長したとてもいい「経験」の機会をいただけたと思っています。



有名な画家「レオナルド・ダ・ビンチ」は「私の仕事は、他人の言葉よりも自分の経験から引き出される。経験こそ立派な先生だ。」という言葉を残しています。経験したからこそ得られる力があるということだと思いますが、私は、生徒たちに、経験と共に、そこに裏付けされる事前の知識や技能を育てておくことも重要だと思っています。経験や体験を通して、知識・技能が生きた力となり、生徒たちの心や体にしっかりとしみ込んでいくのです。そして、経験は、学校で得た力を基にした少し難しいことへの挑戦により、生徒たちが頑張った実感や達成感を強いものとし、更に学ぶ意欲を向上させます。1年生校外学習やバレンタインコンサートでは、日頃の学びがベースとなり、生徒たちが成長し、次への意欲に繋がる「経験」とすることができたと思っています。今月5日には、3年生を送る会が実施されます。絶賛準備中だと思いますが、また生徒たちにとって成長する「経験」の場となっているに違いありません。

## 令和7年度学校評価について

学校教育法に基づき、PDCA サイクルにより学校課題を解決しよりよい学校運営を目指し、教育の質の向上を図るために学校評価を行いました。保護者の皆様には、

アンケートに御協力いただき大変ありがとうございました。保護者の皆様に御協力いただいたアンケート、また、生徒の生活アンケートと各教科のアンケート等も踏まえ、この1年間を振り返り、良かった点、改善が必要な点について話し合い、自己評価を行い、先日行った学校運営協議会での学校関係者評価により今年度の評価を決定しました。参考とした保護者アンケートと生徒アンケートの一部についても下に掲載させていただきます。

来年度に向けて、地域との連携のためのツールの活用方法の検討や教職員事故防止のための取組の確認、また、安全教育等教育活動の更なる充実、生徒の学力向上のための授業の質の向上や取組の見直しなどが改善策として挙げられました。生徒たちが希望をもって学校へ登校し、満足して下校できる、そんな学校を目指し、来年度も精進して参ります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

1	学校は、特色ある学校づくりを目指し、PDCAサイクルのもと、学校行事や学級経営、教科経営、分掌経営にあたり、学校教育目標達成に向けて、組織的に取り組んでいる。	A	11	学校は、児童生徒の主体的な取組を重視し、規範意識を高める指導を行っている。	B
2	学校は、倫理確立委員会を機能的に活動させ、体罰や交通事故等の教職員事故や不祥事を根絶させるために取り組んでいる。	A	12	学校は、いじめや差別を許さない態度を育成し、児童生徒が生命の大切さを学びお互いのよさを認め合える指導を行っている。	B
3	学校は、災害や事故等のマニュアルを作成し、迅速に対応できる体制を整えるとともに、内容を教職員に周知させている。	A	13	学校は、開かれた学校づくりを目指して、家庭・地域社会に積極的に情報提供を行っている。	A
4	学校は、組織的に環境美化に努めるとともに、施設設備の適切な管理を行っている。	B	14	学校は、積極的に地域の人材を教育活動に活用している。	B
5	学校は教育課程の編成・実施・評価を通し、教育活動の充実改善を行っている。	B	15	学校は、家庭・地域と連携協力し、児童生徒の課題解決を図っている。	B
6	学校は、個に応じた指導を行うなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るための取組を工夫している。	B	16	学校は、生徒同士の関わりを深める学級活動を推進し、誰もが居心地のよい学級づくりに向けて、全教職員で協力して取り組んでいる。	A
7	学校は、川越市小・中学校学力向上プランを踏まえ、児童生徒の思考力、判断力、表現力の育成のために、授業改善に取り組んでいる。	A	17	学校は、不登校の未然防止及びその課題解決に向けて、生徒一人ひとりに応じた指導をしている。また、保護者や関係諸機関と連携して組織的に課題解決に努めている。	A
8	学校は、学習ルールを定めて落ち着いた授業を進めるなど、共通理解のもと指導にあたっている。	A	18	学校は、学校教育目標の実現、校長の学校経営方針や目指す生徒像等を目指し、教職員一人ひとりのよさを生かした学校運営をしている。	A
9	学校は、児童生徒の体力向上に向け、児童生徒が体育や部活動・外遊びに意欲的に取り組むよう指導している。	B	19	学校は、保護者・地域・関係諸機関と信頼関係を深め、共に学校運営の改善や生徒の健全育成に取り組むための連携を推進している。	A
10	学校は、児童生徒の豊かな心を育み、適切な生徒指導を行っている。	B	20	学校は、近隣の小学校と連携し、生徒の学力向上や健全育成のために積極的に取り組んでいる。	A

### 保護者アンケート

※肯定的な回答の割合

Q1.本校では、保護者会等で教育方針や教育内容・成果を分かりやすく伝えている。	98%
Q2.本校では、学校の情報や教育活動を、学校便り・学年便り・ホームページ等で保護者に伝えるように努めている。	98%
Q3.本校では、生徒に基礎的・基本的な学力をつけ、分かりやすい授業を展開している。	96%
Q4.本校では、生徒の生活規律がきちんと身につけている。	98%
Q5.本校では、いじめや非行等の早期発見・解消に組織的に対応している。	85%
Q6.本校では、体育祭や合唱祭などの学校行事や生徒会活動で、生徒が力を発揮している。	100%
Q7.本校では、生徒一人一人が生き生きと部活動に参加している。	96%
Q8.本校では、学校環境(校舎・校庭)がきれいに保持され、掲示物も充実している。	98%
Q9.本校では、家庭と地域との連携に努め、保護者や地域の方と協力して生徒の指導にあたっている。	95%
Q10.本校の教育活動全般については満足している。	97%

### 生徒生活アンケート

※肯定的な回答の割合

	1年	2年	3年
授業の準備をきちんと行っている。	99.40%	100%	99.40%
家庭学習を毎日行っている。	65.50%	66.90%	86.40%
あいさつがしっかりできている。	92.10%	95.60%	95.80%
服装・頭髪がきちんとしている。	96.30%	100%	98.30%
学校内に相談できる人がいる。	90.90%	91.90%	87.00%
思いやりのある行動・態度がとれている。	95.70%	96.40%	95.30%
ルール・マナーを守って行動している。	97.60%	98.50%	98.80%
時間を意識して行動している。	97.50%	99.30%	99.40%
行事に積極的に取り組んでいる。	98.20%	96.80%	98.20%
生徒憲章に沿って生徒会活に取り組んでいる。	88.80%	93.40%	85.80%
学年・学級活動に積極的に取り組んでいる。	95.20%	96.40%	91.70%
清掃にしっかり取り組んでいる。	97%	100%	98.80%
マナーを守り給食を食べている。	98.80%	99.30%	98.20%
夢の実現や目標達成に向けて努力している。	84.80%	89.00%	88.20%
川越第一中へ入学して良かったと思う。	96.40%	93.40%	93.50%
学校・学年だより等は必ず読んでいる。	73.90%	72.80%	58.60%
地域の活動に積極的に参加している。	61.20%	72.70%	66.30%